



ホタルカズラ

足柄の地域では麦畑を見ることは少なくなりました。時代をさかのぼると、背中を丸めて後手にして黙々と麦踏をしていた人々の姿を見かけたことがあります。なつかしい日本の原風景だったかもしれません。

近年、日本の農業も様変わりして、米の増産とともに小麦の割合は増えたものの麦全体の栽培は減少してきています。今はビール用の麦が重要な品目になってきているようです。

麦ごはん・麦わら帽子・麦笛・麦粉菓子等々麦のつく言葉は何となく郷愁を呼ぶ気がします。



## 今、ふれあいの村では・・・

鯉のぼりが泳ぎ始めました。新緑によく似合っています。今年も、市内外の方々から寄付していただいた鯉も増え、一段とにぎやかです◆キラソウは薬効があり、「病気を治し、地獄の釜に蓋をする」ことからジゴクノカマノフタの別名があります◆フタリシズカが咲きました。多くの場合2本の花穂を出すので「フタリ：」の名ですが、3〜4本出すものもあります◆昨秋に、いつもの場所に見当たらず心配していましたが、ハナイカダが見つかりました。



ハナイカダ



♪屋根より高い、鯉のぼり♪



フタリシズカ



キラソウ

☆来月のファミリーコミュニケーションデー 6月3日(日)  
10:00 ~ 12:00 《自然観察会》 蝶の卵や幼虫。どこに隠れているのかな? (参加費無料)  
13:00 ~ 15:00 《フォーク絵講座》 「あじさい」梅雨の季節を描く(材料費:250円)  
(フォーク絵セットは初回250円、2回目以降はご持参ください)  
※ファミリーコミュニケーション運動の一環として、毎月、第一日曜日に開催中です。  
※申し込み・問い合わせは電話などで、お気軽にどうぞ。

神奈川県立足柄ふれあいの村(南足柄市広町1507)  
電話:0465-72-2010 FAX:0465-72-2013  
指定管理者:株式会社アグサ・関東学院グループ  
所管課:神奈川県教育委員会教育局支援部  
子ども教育支援課  
URL:<http://www.ashigara-fureai.com/>



ふれあい広場でく  
らしている金太郎と  
仲間たち。「ひろばの  
そばのコナラのきに  
リンゴがなったよ」  
といいだしました。  
コナラにはリンゴは  
なりません、よく  
にたまるいものが  
みえました。  
これは、「むしこぶ」  
とよばれるもので、  
アブラムシやはちの  
なかまなどのこん  
ちゅうがしょくぶつ  
に たまごをうみつ  
けたり したため  
しょくぶつのしくみ  
がおかしくなってし  
まいこんなかたちに  
なっていました。  
「むしこぶ」にもそれ  
ぞれに なまえがあっ  
てこれには「ナラメ  
リンゴフシ」というな  
まえがついています。  
リンゴにみえたのは  
そのせいですね。

## ★フィールドワーク★ 野外を探検・調査・観察することをフィールドワークといいます。

エゴノキの葉にオトシブミ（エゴツルクビオトシブミ）のカップルを見つけました。オスは直ぐに葉の上の方に移動し、メスは葉を巻いて中に卵を産んでいきます。オスは上から心配そうに？見守っているのでしょうか。孵化した幼虫は巻かれている葉を食べて中でサナギになり、その後、羽化した成虫は穴をあけ出てきます。初夏から真夏にかけて、成虫が見られます。体長6～8ミリの小さな体です。



【足柄ふれあいの村 イベントのご案内】※お申し込み・お問い合わせはお電話（0465-72-2010）にてどうぞ！

**バリアフリーキャンプ** 《障がいのある児童・生徒とそのご家族 30名》  
日程：6月23日（土）～24日（日）【1泊2日】  
費用：中学生以上 5,500円、3歳以上～小学生 3,500円  
申込締切：5月23日 ※応募者多数の場合は抽選

**もいっこ** 《幼児（3歳～未就学児）とその保護者 25名》  
日程：7月8日（日）【日帰り】  
費用：大人（中学生以上）800円、3歳以上～未就学児 500円  
申込締切：6月8日 ※応募者多数の場合は抽選

**フォレスターキッズ** 《小学1～3年生 40名》  
日程：7月21日（土）～22日（日）【1泊2日】  
費用：6,000円/1名  
申込締切：6月21日 ※応募者多数の場合は抽選

**あしがら5テイズチャレンジ** 《小学4年生～中学生 40名》  
日程：8月5日（日）～9日（木 cx）【4泊5日】  
費用：25,000円/1名  
申込締切：6月15日 ※応募者多数の場合は抽選